

議会運営委員会記録

○開催日時

平成30年1月22日 午前9時59分～午前10時33分

○開催場所

第2委員会室

○出席委員（9人）

委員長	今塩屋 裕 一	委員	宮 里 兼 実
副委員長	持 原 秀 行	委員	福 元 光 一
委員	杉 菌 道 朗	委員	徳 永 武 次
委員	永 山 伸 一	委員	成 川 幸 太 郎
委員	井 上 勝 博		

○議長（地方自治法第105条による出席）

議 長 新 原 春 二

○委員外議員（会議規則第118条による出席）

副 議 長 大 田 黒 博

○その他の議員

議 員 坂 口 健 太

○説明のための出席者

総 務 課 長	平 原 一 洋	議 会 事 務 局 長	田 上 正 洋
文 書 法 制 室 長	川 畑 央	議 事 調 査 課 長	砂 岳 隆 一

○事務局職員

事 務 局 長	田 上 正 洋	主 幹 兼 管 理 調 査 グ ル ー プ 長	久 保 淳 一
議 事 調 査 課 長	砂 岳 隆 一	管 理 調 査 グ ル ー プ 員	堀 之 内 孝 充
課 長 代 理	瀬 戸 口 健 一	議 事 グ ル ー プ 員	藤 井 朋 子
主 幹 兼 議 事 グ ル ー プ 長	久 米 道 秋		

○審査事件等

- ・ 次期定例会の会期及び会期日程(案)について
-

△開 会

○委員長（今塩屋裕一） これより議会運営委員会を開会いたします。

本日の委員会はお手元に配付しております審査日程により審査を進めたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（今塩屋裕一） 御異議ありませんので、お手元に配付しております審査日程により審査を進めます。

まず、議長から挨拶をお願いいたします。

○議長（新原春二） 平成30年第1回の議会運営委員会を開催いたしました。皆さん大変忙しい中に、ありがとうございます。

ことしになってからの若干の報告をさせていただきたいと思います。

4日に仕事始めをしてから、いろんな行事がありまして、それぞれ議員の皆さんには、16日の研修会、あるいは18日の地域協力隊との勉強会、参加をいただき大変ありがとうございました。

それ以外に6日に成人式、7日に出初め式、6日は甌の二会場での出初め式に副議長、それから帯田総務文教委員長に参加をしていただきました。

それから9日に九州電力の瓜生社長が年頭の御挨拶に見えまして、当面、川内は順調に稼働しているので、今いろんな工事が入っているわけですが、それについては中身について、なかなか具体的に言えないところもあると。テロ対策の準備を今しているんだという話がありました。

それから、玄海原子力発電所の再稼働が、もう間近になっているという報告やらありまして、ぜひ安全運転に最大限の努力をしてほしいということで要請をしておきました。

それから、14日にことし初めての子牛の競り市がありまして、副議長と二人、視察に行ってきました。子牛の雌が平均79万円、それから雄の去勢が86万円という、年度当初としては極めて高値でスタートをしたということでもあります。ただ、親牛の競りもあったんですけど、それについてはデータを市のほうで持っていませんで、まだ来月もありますので、来月出かけてみたいと思います。

全国各所から競り市に来ていただいて、本当に

盛況をしているようでした。

それから20日に、東京薩摩川内会賀詞交歓会があつて参加をしました。180名という中で、各地区からの出身の方々が薩摩川内で、特に「西郷どん」を中心にして、一生懸命、我々を応援していると。特に去年、インターハイがありました川内高校のバスケットボール部、それから、ことしになりまして川内商工高校のバレーボール部、全国大会で応援に行つて、非常に頼もしいということに激励を受けてきたところでした。

同じ日に、帰つてきてから旧川内市時代に旧助役をされておりました清水さんという方が、今、愛媛県の大洲市長になっていらっしゃるしまして、ここに来て、何で来られたかといいますと、「川内川あらし」を見たいということで来られました。

この大洲市には肱川という川がありまして、「肱川あらし」ということで—川のあらしの初代のところですけども—そこも観光で売り出したいということで、最終的には世界遺産に登録したいんだという意気込みで一生懸命やっています。特に予報会の方々、向こうの予報会とこちらの予報会は、NHKの今村気象予報士を中心に、今、企画をされて、こちらのほうは水引地区コミュニティ協議会がバックアップして観光遊船をしていこうというお声で、水引地区コミュニティ協議会の方も十数名、来ていらっしゃるしまして、非常にお互いの交流が進んだところでありました。

やがては市同士の友好関係が深まればということで、今、日本に3カ所あるんだんですけども、そこを含めて世界遺産の登録を目指しているという氣勢が上がったようであります。

きのうは地区コミュニティの綱引き大会がありまして、それぞれ各地区で男女34チームでされました。男子は里、それから女子は育英が優勝したという報告を受けております。

それらが一連の流れでした。

それから、3月2日、3日、4日の霊山の綱引きの参加を募集しておりましたが、議員の方々から6名の応募がありまして、綱引保存会のほうに連絡をしております。ただ、こちらのほうは5名という割り当てでしたけれども、その辺の調整をどうするかということで、今、検討中でありまして、ぜひ全員連れて行ってほしいということでお

願いはしてありますけれども、6名の方にはまた折り入って相談がありますので、よろしくお願ひします。

それから、もう一つ、きょう頭出しをして皆さんにお知らせをしておきたいのは、例年、川内で川内レガッタがあるんですね。これが全国市町村交流レガッタとも連携をしていて、毎年これが開催をされるんだそうです。もう26回目になるんだそうですけれども、ことし大分であって、平成32年度、国体の年に、今度は薩摩川内市でこれを開催するというのが、もう決定をしているんだそうです。

この中には、青年男女、それから壮年男女、熟年男女の大会があって、そのもう一つに、議会議員の部というのがあるんだそうです。それで「開催市で議員が出ないというのはおかしいんじゃないか」と、ボート協会のほうからも前々、打診がありまして、ぜひ平成32年に出てほしいと。

議会の部も、議会議員の部と議会議員シニアの部、この2部があるんだそうです。それで、ぜひこれに2部、一艇ずつ出してほしいというボート協会からの要請もありましたので、今後おいおい、また、まだ時間がありますので。

その前段で議長会もあるんだそうです。ことしの議長会にちょっと出てみますので、その状況を見ながら、また皆さんには、参加のお願いをしたいと思いますので、こういうことがあるんだということだけ、きょうはお知らせをしておきます。

△次期定例会の会期及び会期日程（案）について

○委員長（今塩屋裕一） それでは、まず次期定例会会期及び会期日程（案）についてを議題とします。

概要説明を事務局長に求めます。

○事務局長（田上正洋） 資料1、平成30年第1回市議会定例会会期及び会期日程（案）をごらんください。

次期定例会の会期は2月19日から3月23日までの33日間とし、会期日程は、2月19日の本会議で付託事件等審査結果報告、議案説明及び一部議案審議を行い、翌20日の正午を代表質問の、午後3時を個人質問のそれぞれ通告締め切りとし、2月27日及び28日の本会議において、

総括質疑並びに一般質問を行い、3月1日の本会議では、総括質疑並びに一般質問、その後、議案説明及び議案等付託、8日及び9日に建設水道委員会と市民福祉委員会を、12日及び14日に企画経済委員会と総務文教委員会を開催願ひ、15日は委員会予備日とし、23日の本会議において付託事件等審査結果報告及び一部議案審議を予定してはいかがかと考えます。

なお、今後の議運の開催予定ですが、中日の議運を2月28日の本会議終了後に、最終日の議運を3月23日の午前9時から、それぞれ計画しているところであります。

最後に、各会派の質問者数につきまして、後日、照会をさせていただきますので、会派内で御協議の上、回答をくださるようお願いいたします。

○委員長（今塩屋裕一） ただいま説明がありましたが、質疑、意見はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（今塩屋裕一） 質疑、意見はないと認めます。

それでは、次期定例会の会期及び会期日程（案）については、説明のとおりとすることで御了承願ひします。

以上で、次期定例会の会期及び会期日程（案）についての審査を終了します。

ここで、協議会に切りかえます。

~~~~~  
午前10時 8分休憩  
~~~~~  
午前10時33分開議
~~~~~

○委員長（今塩屋裕一） ここで、本会議に戻します。

---

△閉 会

○委員長（今塩屋裕一） 以上で、議会運営委員会を閉会したいと思います。御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○委員長（今塩屋裕一） 御異議ありませんので、以上で、議会運営委員会を閉会いたします。

薩摩川内市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市議会議会運営委員会  
委員長 今塩屋 裕一